

# 財団だより

No.11

発行所  
(財)大牟田市地域  
活性化センター  
大牟田市健老町461  
エコサンクセンター303号  
TEL 0944(56)1717  
FAX 0944(56)1725



当財団は、地域の企業が元気になり、雇用が生まれ、その結果、大牟田に住む人や働く人が増え、やがて大牟田市全体が豊かになることを目指して活動しています。環境・リサイクル産業の創出や地域企業の新製品、新技術開発、課題解決に向けて、各種アドバイザーが相談を受けたり、産学官等共同研究のコーディネートや各種補助金等支援制度の活用など、他の支援機関、関係機関とも連携しながら事業を実施しています。お気軽にご利用ください。

## 24年度の取り組み

### 技術開発助成事業

当財団では、環境・リサイクルに関する技術開発を行う企業・研究者の皆様を支援するため、助成制度を設けております。  
また、大牟田市が実施する、ものづくり企業の皆様への技術開発助成についても、申請の支援をしております。

### ●技術開発助成金

- ① 対象となる事業：環境・リサイクル産業の振興及び地域の活性化に資する事業
- ② 助成の期間：1事業について最長2年
- ③ 助成額：交付の対象となる経費の2分の1以内(交付限度額は原則として1事業につき2年で200万円、単年度交付限度額については100万円)

### 24年度採択事業、及び23年度継続事業の紹介

ポピー製紙(株)	パルプスラッジを用いた土壌改良効果に優れたエコ肥料の開発
(株)美和技研	可搬型ソーラー電源装置試作機の研究開発
有明高専	小型固体酸化物型燃料電池を利用した小排気量エンジン排気ガスからの電力回収に関する研究

### ●大牟田市ものづくり企業技術開発支援助成金

- ① 対象となる事業：新技術、新商品を自らが研究・開発し、それらを活用した製品を製造又は販売していることとするもの
- ② 助成の期間：1年間
- ③ 助成額：交付の対象となる経費の2分の1以内(交付限度額は1事業につき300万円)

### 24年度採択事業の紹介

有明マテリアル(株)	耐久性に優れた環境に優しい、高白色マシナブルセラミックスの開発
(株)ウエイクフィールド	縦型弁棒弁座研削盤の開発

## Event イベント情報

### 第10回おおむた産学官連環交流会

平成25年3月12日開催



産学官のつながりを深め、広く大牟田地域の技術革新が進展することを目的に、産学官連環交流会を開催しました。第10回を迎える今回は、平成24年に大牟田テクノパークに進出した東成エレクトロニクス(株)代表取締役の上野保氏を講師にお迎えし、「産・学・官・金」企業連携が地域経済を元気にする」と題して、講演会を行いました。その他、福岡大学、有明工業高等専門学校、シーズ発表と、企業による研究事例の発表を行い、100名を超える方に参加いただきました。

### ものづくりフェア2012

平成24年10月24日～26日開催



マリンメッセ福岡で開催された「ものづくりフェア2012」において、(財)福岡県産地産振興センターの新産業創造等基金を活用して研究開発を行った企業のパネル紹介および製品展示を行いました。会場には、約13,000人が来場し、具体的な商談に繋げることができました。

### 三井化学(株)オータムフェスタ

平成24年11月4日開催



福岡大学の本市における産学連携実績を広く市民の皆さんに知っていただくとともに、三井化学(株)のCSR活動に協力することを目的に、三井化学(株)大牟田工場で開催されたオータムフェスタにおいて、福岡大学と地元企業の共同研究実績のパネル展示等を行いました。会場には6,000人が来場し、研究開発の成果を広くPRすることができました。

### 地域企業活性化のための知財セミナー

平成25年2月26日開催



産学官連携など様々な連携を通じて商売に必要なネットワークを構築すると共に顧客目線での価値を意識し、事業計画(ビジネスプラン)と連動させた「儲けのための知的財産活用術」について、講演会及び個別相談会を開催し、30名の方に参加いただきました。

### 一日工業技術センターin大牟田

平成24年9月27日開催



平成24年1月に開設した福岡アジアビジネスセンターの紹介や中国進出のための法律知識など、事業の海外展開をテーマにした講演会のほか、福岡県工業技術センターを有効に活用していただくための業務紹介や、個別相談会を行い、約40名の方に参加いただきました。

## グリーンアジア国際戦略総合特区に指定されました

### ●総合特区とは

総合特区は、国の新成長戦略を実現するための先駆的取り組みを行う区域に、国と地域の政策資源を集中させることで、経済の発展を図ろうとするものです。

### ●グリーンアジア国際戦略総合特区とは

福岡県、北九州市、福岡市が一体となって進めている「グリーンアジア国際戦略総合特区」は、総合特区制度による規制の特例措置等を活用し、これまで地域に蓄積された産業・技術・人材・ネットワークや、アジアとの近接性などの強みを生かして、環境を軸にアジアから世界に展開する産業拠点の構築を目指している事業で、次の4つの柱を掲げて展開しています。

- ① 都市環境インフラのパッケージ化によるアジア展開
- ② 環境配慮型製品の開発・生産拠点の構築
- ③ 資源リサイクルシステムの確立
- ④ アジアとのシームレスなビジネス環境の実現

### ●特区のメリットは

「グリーンアジア国際戦略総合特区」に関する事業を実施する場合、①規制・制度の特例措置、②財政上の支援措置(国の予算制度の重点的な活用、総合特区調整費による補完)、③金融上の支援措置(利子補給制度)のほか、福岡県独自の支援策(企業立地促進交付金、不動産取得税の課税免除等)も活用できます。

また、福岡県により指定法人に指定されると、④税制上の支援措置(法人税の軽減)を受けることも可能です。

### ●大牟田市におけるグリーンアジア国際戦略総合特区

本市は、平成24年8月31日に国から本特区の区域に追加指定されました。その後、電気化学工業(株)が計画している電力を効率よく制御するパワーモジュール関連部品等の開発・生産設備の増強が、本特区事業の一つである「環境配慮型製品の開発・生産拠点の構築」に合致することから、平成24年11月30日、国から本特区計画に認定され、さらに、同年12月18日、同社は福岡県から指定法人の指定を受けています。

本市では、今後、多くの企業が本特区関連事業に取り組みられることで、本特区の目指す環境を軸とした産業拠点の構築を進めて参りたいと考えています。本特区事業に関係する事業を予定されている企業の皆様は、先ずお気軽に大牟田市産業振興課(0944-41-2724)又は(財)大牟田市地域活性化センター(0944-56-1717)へお問い合わせください。

なお、グリーンアジア国産戦略総合特区の詳細は、以下のホームページでご確認いただけます。<http://greenasia.jp/>





## 産学連携のすすめ

研究機関の人材や研究成果を活用して新たなビジネスチャンスを開く！

大手企業との共同研究・共同開発が多かった大学も、現在は大きくその門戸を開放し、中小企業や地域の活性化のために、積極的にさまざまな取り組みを進めています。

当財団は、技術アドバイザーや取引拡大アドバイザーを中心に、有明工業高等専門学校、福岡大学、九州工業大学、福岡県工業技術センターなどの研究者や、福岡県知的所有権センターと連携して企業の課題解決にあたります。

## 技術アドバイザー紹介

技術や産学連携に精通した技術アドバイザーが、貴社の課題解決をお手伝いします。平成24度は3人の新しいアドバイザーが就任しました。技術開発や生産管理等でお悩みの方、ぜひご相談ください。

相談無料  
秘密厳守



**長崎 英範**  
【プロフィール】  
三井金属(株)に39年間勤務しました。得意分野は無機化学、非鉄製錬、燃焼工学、環境リサイクル、公害防止分野で、エネルギー管理士、公害防止管理者(大気・水質)、衛生工学士の資格を有しています。微力ですが、市内産業振興のためにお役に立ちたいと努めてまいります。



**宮田 勝治**  
【プロフィール】  
有機化学品製造の三井化学(株)および無機化学品製造の堺化学(株)で化学品製造プロセス開発、ついで特殊化学品製造の富岡化学(株)(現S.C.有機化学)で会社経営と、大、中、小企業の業務に従事した経験をベースに、大牟田市内のものづくり企業の活性化に役立ちたいと願っています。



**小林 晃**  
【プロフィール】  
電気化学工業(株)でセラミックス、有機無機複合材料、ナノマテリアル等、機能材料の研究開発、工業化、製造、品質、知財、工場経営を経験し、「固有技術・付加価値の創出」に努めてきました。工業先進地の復活、地方活性化を担う地域企業振興の支援に尽力します。

## 取引拡大アドバイザー紹介

相談無料  
秘密厳守

■取引拡大アドバイザーとは  
独自に収集した企業情報と業界及び技術開発動向等を基に、取引先の紹介や斡旋、関係機関と連携して販路拡大等ご相談をお待ちしております。



**片山 洋**  
【プロフィール】  
パナソニックコミュニケーションズ(株)に長年勤務し、ファクシミリ、複写機等の開発・製造、品質改善、生産性向上などに携わった経験を生かし、地元企業の発展にお役立ちできますよう頑張っています。気楽にお声掛けください。

調達先を地元に変えたい!  
こんなもの作れる会社はない?  
こんな改善をしたいので相談したい!  
こんな相談ありませんか?

## 福岡大学産学連携推進室紹介

### 就任 産学連携コーディネーターに就任いただきました



**押方利郎室長**  
大牟田市エコサックセンター内の環境技術研究センターに設置されている福岡大学大牟田産学連携推進室の押方利郎客員教授に、当財団の産学連携コーディネーターに就任いただきました。

### 【押方室長】挨拶

福岡大学大牟田産学連携推進室は、大牟田市と福岡大学との協定にもとづき次の事項の達成を目指して活動しています。

1. 地元企業の産学連携による共同研究開発のコーディネートに関する事
2. 地元企業に対する技術相談及び研究開発の支援に関する事
3. エコタウン及びテクノパーク等進出企業に対する相談支援に関する事
4. 福岡大学と地元企業等との交流に関する事
5. その他産学連携による地域産業の活性化に関する事

当財団でも、研究開発・設計・事業化等企業での実務経験を活かして地域の企業ニーズと大学のシーズとのマッチング等々に努め、地域産業の発展・振興に貢献したいと考えています。技術相談などお気軽に是非お立ち寄りください。お待ちしております。【連絡先】0944-57-0015

## 有明高専地域共同テクノセンター紹介



**泉勝弘センター長**

有明高専は、地域企業振興のために設置された「有明広域産業技術振興会」を通して、市役所や商工会議所と連携して、産学官連携活動や技術相談に積極的に取り組んでいます。平成14年からは、共同研究や受託研究のための施設や設備を備えた「地域共同テクノセンター」を運営しています。平成24年8月にコーディネーターとして相賀氏を迎え、地元企業様とのパイプ役として活動してもらっています。民学関連分野では、例年、各学科が多数の公開講座や出前授業を地域の小中学生や、一般を対象として行っています。おかげさまで、今年度創立50周年を迎えます有明高専は、「花咲く技術」をモットーに、ますます地域の皆様に愛される高専を目指し努めてまいります。技術的な問題等でお悩みの企業様は、お気軽にご相談ください。お待ちしております。【連絡先】0944-53-8700



**相賀宏コーディネーター**

## エコタウン立地企業及び環境技術研究センター入居者の紹介&募集

大牟田市ではエコタウンへの立地企業及び環境技術研究センターへの入居者を募集しています。  
問合せ先:大牟田市産業振興課 0944-41-2752  
エコタウンに関する情報はホームページで <http://www.city.omuta.lg.jp/jigyomuke/yuchi/ecotown/index.html>

『環境リサイクル産業団地』

柴田産業(株)	パソコン・携帯電話等のリサイクル
トータルケア・システム(株)	使用済み紙おむつのリサイクル
三井造船環境エンジニアリング(株)	環境関連機器及び水処理プロセスの開発
(有)萬葉	建設系廃棄物のリサイクル
(株)平尾自動車商会	自動車のリサイクル
(株)成田美装センター	使用済み飲料容器のリサイクル
(株)ヤマサキ	溶融設備の再利用化事業
晃秀機工(株)	廃食油からバイオディーゼル燃料を製造
(株)イデックスエコエナジー	木質バイオマスから水素を製造
炭素繊維協会	炭素繊維リサイクルの実証試験

『企業化支援施設』

(株)高野環境	廃プラスチック等からRPFを製造
トータルケア・システム(株)	使用済み紙おむつのリサイクル
(株)ジェイ・イー・ピー	アミューズメント機器のリサイクル

『環境技術研究センター(大牟田市エコサックセンター内)』

エーアンドオーエンジニアリング(株)
三井造船環境エンジニアリング(株)
福岡大学大牟田産学連携推進室
(財)大牟田市地域活性化センター
スターワールド(株)

※環境技術研究センターの入居等に関する情報はホームページで <http://www.ecosanc.or.jp/ecotown/e05.html>

## 賛助会員の紹介&募集

当財団の趣旨に賛同いただき、活動を支援していただく賛助会員を募集しています。

□年会費 1万円

□会員特典

1. 会員が研修等に参加する際、経費の一部を助成します。
2. 会員がエコサックセンターを利用する際、利用料の一部を助成します。
3. 当センターホームページやエコサックセンターの展示コーナーで活動等をPRします。
4. 各種セミナーや助成制度などの情報を提供します。

## 24年度新規入会者のご紹介

**三池製錬(株)**

三池製錬(株)は、100年におよぶ経験と技術を駆使して資源リサイクルに取組んでおります。溶錬工場では、製鋼煙灰、溶融飛灰等を熔融処理し、非鉄製錬原料を生産しており、化成工場では、めっき下口ス、再生亜鉛から高純度の酸化亜鉛を製造しております。

**(株)大潮**

昭和30年、主に資源物回収業の大潮商店として、大牟田市不知火町にて創業。昭和45年に(株)大潮として組織変更。その後、手鎌に本社及び資源リサイクル工場を移転し、リサイクル業務拡大のため、新開町に新開リサイクル工場を新設。又、グループ会社として、「(有)サンオーシオ」、「(有)サンエー」を設立し、多様なニーズに対応。(株)大潮は、日本の資源を活かすことを合言葉に、資源循環型社会の構築に社員一丸となって貢献し、地域の皆様に愛される企業グループを目指しております。

賛助会員一覧

九州三井アルミニウム工業(株)	鹿島建設(株)九州支店	電源開発(株)	(株)森商事
(公社)福岡県産業廃棄物協会	有明商事(株)	(株)ジェイ・イー・ピー	(株)ジーンネット
西日本環境エネルギー(株)	大牟田リサイクル発電(株)	九州エレクトロ(株)	(株)ヤマサキ
共栄環境開発(株)	(有)大牟田エコクリーン	(株)テクノックス九州	信号電材(株)
室町ケミカル(株)	矢部川電気工業(株)	有明マテリアル(株)	(株)旭精機
(一財)有明環境整備公社	(株)ランド・クリエイティブ	(株)美和技研	松尾産業(株)
日本コークス工業(株)	昭和アルミニウム(株)	(株)安部日鋼工業	(株)萬葉
三池リサイクルセンター	大牟田工場	大牟田工場	
九州ビルサービス(株)	サンキュー化成(株)	(株)九研	(株)サンデン
オギハラ食品(株)	(有)石橋屋	(株)有明なつとこむ	三池製錬(株)
(株)大潮			

※会員企業の詳細はホームページで <http://www.ecosanc.or.jp/tiiki/sanjo.php>